

(別紙4(2))

事業所名 あおぞらの里 グループホーム 黒崎作成日: 平成 28 年 11 月 21 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力と指導を受けて、避難訓練に取り組み、2階の一時避難場所や、消防車が到着するまでの待機場所の確保等を確認し、利用者全員が安全に避難誘導出来る体制を整えていく。	夜間想定避難訓練を夜勤者1人で利用者9人を、安全に避難誘導できるように、日常的な訓練を実施し、夜勤者が安心して勤務出来る体制を確保していく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	運営推進会議に家族の参加が多く、家族と話し合う時間も多いため、家族と共に利用者を支えていく体制を築き、何でも気兼ねなく話し合える信頼関係を構築していく。	面会や行事参加の少ない家族にも、常に電話やメールを使い、利用者の日常生活や健康状態を報告し、コミュニケーションを図りながら、家族の要望や心配事を聴き取り、職員全員で情報を共有し、利用者がホームの中で生きがいのある暮らしが出来る支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。